

平成16年度前期 学会講演・研究会

於昭和女子大学

5月26日(環境文化研究会)

○ベトナムの建築事情－研究と国際協力－

教授 友 田 博 通

6月8日(女性文化研究所研究会)

○科学技術研究者の現状と課題－男女共同参画学協会連絡会アンケート調査より－

日本女子大学理学部数物科学科教授 小 舘 香椎子

東京大学工学部マテリアル工学科助教授 近 藤 高 志

6月23日(環境文化研究会)

○学校建築における家具

助教授 木 村 信 之

6月30日(初等教育学科教員研究会)

○近世中国語の一特徴

講師 佐 藤 喜 之

7月3日(文化史学会第13回大会)

○菊の意匠は鎌倉時代の硯箱にすべて含まれていた

教授 灰 野 昭 郎

○中屋敷遺跡第6次調査報告

大学院生 早 勢 加 菜・江 川 真 澄

○北部ベトナム・ムオン民族古墓出土陶磁器の様相(調査報告)

大学院生 半 田 素 子

○伊豆山常行堂旧蔵の阿弥陀二体－平安時代と鎌倉時代の作例調査報告

大学院生 古 幡 昇 子

○興正菩薩観尊画像－室泉寺本を中心に－

助教授 内 田 啓 一

○ベトナム胡朝城の研究

助教授 菊 池 誠 一

7月14日(女性文化研究所研究会)

○日本の女性政策の現状－白書、将来像、苦情処理・監視、トラフッキング等から－ 教授 坂 東 眞理子

7月21日(英米文学研究会)

○英語史研究を考える－一つの視点

教授 小 川 浩

7月22日(第15回女性学公開講座)

○世界の女性は今－グローバル サミット オブ ウィメン イン ソウルから－

基調講演

元 Hannara 党16代国会議員 Yunsook LEE

マッキンゼーリポートについて

マッキンゼー・アンド・カンパニー マネージャー 中 平 優 子

パネリスト

(株)日産自動車人事部ジェネラルマネージャー・キャリアーコーチ 齋 藤 正 治

エイゴタウン・ドット・コム(株) 副社長 岡 村 洋 子

NPO法人GEWEL 副代表 アン・佐渡・本城

コーディネーター

教授 坂 東 眞理子

7月24日(大学院文学研究科日本文学専攻第33回研究発表会)

○四段「給ふ」と下二段「給ふる」の混乱

大学院生 吉 田 弥 生

○永井荷風の洋行体験－森鷗外との比較を通して－

大学院生 佐 藤 麻 衣

○副詞「よく」の意味を探る－誤用文をもとにしたアンケート結果からの考察－

大学院生 萩 原 孝 恵

○大学におけるビジネス日本語教育－受講者アンケートを通して見える物－

大学院生 野 元 千寿子

○トルコにおける日本語教育

大学院生 大 塚 知 子

☆掲載論文の無断転載を禁じます。

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂一ノ七 電話 03(三四一一)五三〇〇	発行所 昭和女子大学 近代文化研究所	印刷所 勝 田 印 刷 所	編集発行人 小 此 木 成 夫	平成十六年八月二十日 印刷 平成十六年九月一日 発行	学 苑 七百六十七号	定 価 八四〇円(本体八〇〇円)	購 読 料 一カ年分 九二四〇円 (本体 八八〇〇円)

平成16年度学苑編集委員

委員長

小此木成夫(昭和女子大学副学長)

柴原 草子(総合教育センター)

檜田 良枝(日本語日本文学科)

森本 真一(英語コミュニケーション学科)

田畑 久夫(歴史文化学科)

藤島 喜嗣(心理学科)

伊藤 セツ(福祉環境学科)

下川恵美子(現代教養学科)

杉浦 久子(生活環境学科)[生活文化学科委員を兼任]

森高 初恵(生活科学科)

久下 裕利(人間文化学科・国文系)

佐藤 道子(人間文化学科・英文系)

横塚 昌子(食物科学科)

松本 淳(初等教育学科)

西脇 和彦(第二部)